

## 令和2年度介護保険特別会計当初予算額

(単位:千円)

| 歳 入               | 予 算 額   | 歳 出             | 予 算 額   |
|-------------------|---------|-----------------|---------|
| 1 保 険 料           | 154,034 | 1 総 務 費         | 29,976  |
| 2 使 用 料 及 び 手 数 料 | 36      | 2 保 険 給 付 費     | 611,769 |
| 3 国 庫 支 出 金       | 134,641 | 3 地 域 支 援 事 業 費 | 40,887  |
| 4 支 払 基 金 交 付 金   | 172,432 | 6 基 金 積 立 金     | 15      |
| 5 県 支 出 金         | 92,534  | 7 公 債 費         | 2       |
| 6 財 産 収 入         | 14      | 8 諸 支 出 金       | 103     |
| 7 繰 入 金           | 133,688 | 9 繰 出 金         | 1       |
| 8 繰 越 金           | 1       | 10 予 備 費        | 8,247   |
| 9 諸 収 入           | 3,620   |                 |         |
| 歳 入 合 計           | 691,000 | 歳 出 合 計         | 691,000 |

## 令和2年度介護保険特別会計 予算の概要

令和2年度は第7期介護保険事業計画の3年目です。前年から引き続き、“地域づくり”の視点での地域支援事業を推進し、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう、要介護状態の重度化防止や、介護予防を推進するため、多くの地域関連機関と連携していきます。また、次期計画を見据え記載した内容やサービス量が妥当であったか等、給付状況を検証することも必要になります。

歳入では、計画書標給付費624,839千円を基に、1号被保険者保険料を153,454千円（前年比約5%増）としました。国庫介護給付費負担金は、116,985千円（約6%増）、地域支援事業交付金は、12,892千円（約19%増）、2号介護納付金は168,706千円（約6%増）県費介護給付費負担金は、86,087千円（約6%増）としました。標準給付費が前年比約6%増額となるため、主だった収入は増額となります。また、財政調整交付金の不足分については、負担割合5.0%のところ、約0.56%のみの交付が見込まれるため、介護保険基金から平準して22,000千円繰り入れることとしました。

歳出では、第7期の計画に基づき、今年度も地域支援事業で町独自の介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）を実施します。「いきがいデイサービス」を緩和した基準による通所サービスとして、「筋力アップの週2回コースの教室」を短期集中予防サービスとし、居宅介護サービス事業（総合）に12,110千円を計上しています。また、包括的支援事業では、在宅医療・介護連携推進事業を継続、認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チームの活動の充実、生活支援コーディネーター、社会福祉協議会と連携をとりながら“地域の包括ケアシステムの構築”を強化・推進します。

### 重点事業

| 番号 | 事業名           | 当初予算      | 前年度予算     | 比較増減      |
|----|---------------|-----------|-----------|-----------|
| 1  | 居宅介護サービス給付事業  | 291,796千円 | 281,358千円 | 10,438千円増 |
| 2  | 高額介護サービス給付事業  | 9,500千円   | 9,000千円   | 500千円増    |
| 3  | 地域密着型サービス事業   | 86,671千円  | 86,671千円  | 15,196千円増 |
| 4  | 特定入所者介護サービス事業 | 12,000千円  | 11,000千円  | 1,000千円増  |
| 5  | 包括的支援事業       | 24,028千円  | 17,954千円  | 6,074千円増  |